

われらの道



令和5年6月25日発行

文責；附属中 萩原喜成

中間テスト

5月29日(月)に前期中間テストを行いました。1年生にとっては中学生になって初めての定期テストでした。定期テストの目的は、授業で学ん



だことがどれだけ身に付いたかを確認することにあります。テスト結果や順位が気になるところですが、同様のミスを繰り返さないようにすることが大切です。自分自身が何を理解していないのか、どう考えると正解になるのかをしっかりと振り返り、今回の失敗をこれからの学習に生かすようにしましょう。

定期テストは教える側の教師にとっても自分自身の授業を振り返る機会です。指導したことをしっかり定着させることができたのか、テスト問題や難易度が適切だったのかを振り返り、今後の授業やテスト問題づくりに生かします。

避難訓練・引き渡し訓練

附属小・中・特別支援学校の3校合同引き渡し訓練を5月31日(水)に実施しました。本校では引き



渡し訓練に先立ち、避難訓練を行いました。比較的大きな地震の発生が日本全国で続いていた時期でした。山梨県も、いつ大規模地震が起きても不思議

ではないと言われています。いざというときのためにも、ただ周囲と同じ行動をとるのではなく、目的をもって意識して避難することが大切です。

保護者の方に学校に来ていただいたり、授業をカットしたりして行っていることの意味を考え、貴重な機会を有意義なものにして行動しましょ



う。6月15日にはシェイクアウト訓練も実施しました。起きてほしくない「いざ」というときのために、冷静に行動できるだけの準備をしましょう。

市総体・選手壮行会

6月16日(金)と17日(土)に行われた市総体に向け、各部とも真剣な表情で一生懸命練習に励んでいました。そんな中の6月



12日(月)に壮行会が行われました。代表による



力強い選手宣誓や各部の決意表明があり、それに対する全校生徒からの応援は迫力満点で、選手のパワーへと繋がりました。まさに

選手だけでなく、全校が一丸となって取り組んでいる様子がよく伝わってきました。試合当日には、吹奏楽部が各部に向けて恒例の“元気玉”を送(贈)っている動



画が Teams にアップされ、元気倍増となりました。

PTA 講演会

保護者と教員合わせて約百名が集まる中、早川健校長先生から、中学生への向き合い方についての講演がありました。校長先生のこれまでの歩みを交えながらの貴重なお話でした。好きなことを見つけ、本気になり夢中にな



って我を忘れて没頭することが大事だとおっしゃっていました。みなさんは何か夢中になれるものがありますか？

